



萬運輸／ヒューマンリソース部次長代理

平山摩利王氏

【神奈川】萬運輸（東海林 藤原社長、横浜市鶴見区）でヒューマンリソース部の次長代理を務める平山摩利王氏の前職は消防士。人に関わる仕事がしたいという思いから転職を決意。人事関連の仕事を探していたところ萬運輸と出会った。

当時、会社ではISO14001の認証取得に向けて動いている段階だったこともあり、同氏も認証取得に向けたペーパーワークを多くこなした。現場で腰を突き合わせ、仕事の話を聞く経験は大きな糧となった。

現在は次長代理として、人事・労務関連から総務まで幅広い仕事をこなしている。県トラック協会の青年部会にも参加するなど、社外にも活躍の場を広げている。社外でさまざまな人と交流することは視野を広げることにつながった。同世代の仲間がさまざまなことも収穫の一だった。

両親が共働きすることが一般的な現代においては長時間働くことは難しいと考える人が増えていく。同氏は「意識と制度の両面から改革が必要」と強調する。意識が追いつかなければ制度は形骸化してしまふ。

平山氏の願いは、多くの人が楽しんで働けること。「おこがましい言い方だが、人を幸せにしていくためには、安心して仕事をできる環境を作らなければ」と話す。

人を幸せにしたい

人事面で大きな課題となっているのは時間だ。昔々までは社会の慣習も大々く変化した。子育てや介護の負担が

平山氏の願いは、多くの人が楽しんで働けること。「おこがましい言い方だが、人を幸せにしていくためには、安心して仕事をできる環境を作らなければ」と話す。

（田三穂氏）